

いま

「中世日本の国境地帯」を

考える

——倭寇「根来・雑賀」から降倭「沙也可」まで——

紀州は「倭寇の国」？——和歌山大学
 岸和田サテライトでは、2012年、岸和
 田市教育委員会郷土文化室・貝塚市教育委
 員会郷土資料室の協力の下で、「根来出城図」
 にもとづくマップ『フィールドミュージア
 ム中世日本の国境地帯』を作成し、紀州が
 「国内の異国」であった戦国末期の国際情勢
 を問題提起した。この研究視角は、元岸和
 田市教育委員会郷土文化室郷土史担当参事
 故山中吾朗氏による泉南地区の根来・雑賀
 惣国勢力の研究蓄積にもとづいて発見され
 たものである。昨年急逝された氏の業績を
 偲び、和歌山市・貝塚市・岸和田市に日本
 の国境線があった戦国乱世の時代をいまこ
 そ問い直したい。

韓国版「沙也可」——韓国大邱広域市
 にある遠城韓日友好館が作成した動画「沙
 也可」を和歌山大学外において初公開し、
 国際的な視点から16世紀の日本を見つめ直す。



紀州惣国一揆略図(一部)

と き：2016年 8月 11日 (山の日)

14時～16時

場 所：岸和田市立浪切ホール 4F 交流ホール

講 師：海津 一郎 (和歌山大学 教育学部教授)

追悼叙事詩：岡村 康司 (THE BEAT)

問合せ：和歌山大学 岸和田サテライト

電話・FAX：072-433-0875

E-mail：kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp

主 催：和歌山大学 海津一郎研究室・岸和田サテライト

後 援：岸和田市教育委員会 貝塚市教育委員会 (申請中)

